

不適合情報

2022年1月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋排気処理装置(B)点検時、排気フィルタに破損(21枚中21枚)を確認した。当該排気フィルタを交換。	2022/01/17	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管点検時、伸縮継手サポートに位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/01/13	
3	7号機	原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置設置工事において使用した吊り金具納入会社のホームページに、製品の規格不適合(硬度不足)を確認した旨の情報が掲載された。調査の結果、工事に使用した吊り金具が、規格不適合品に該当することを確認。現状の仕様では、吊り金具が破損することがないことを確認済。当該吊り金具を交換。	2022/01/11	